

令和元年（2019年）12月25日

保護者各位

札幌市立柏中学校

校長 葛西 孝之

「全国学力・学習状況調査」の結果分析および改善の方向性について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年の4月18日全国一斉に、小学校第6学年と中学校第3学年の児童生徒を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。これは、全国的な児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題の検証、また、学校における児童生徒の教育活動の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としたものです。その結果が、先日、札幌市の調査結果として発表となりました。

つきましては、本校生徒の学力調査の結果と課題や改善の方向および学習状況についてまとめましたので、ホームページに記載するとともに、保護者の皆様にお知らせいたします。

なお、札幌市教育委員会では、学校間の序列化や過度の競争を招かぬよう、学校ごとの平均正答率などの数値について公表しないこととしておりますので、ご理解いただくようお願いいたします。

【 調査結果に関する問合せ 教頭・石井 TEL 5 2 1 - 2 3 4 1 】

## ＜ 全国学力・学習状況調査の結果の概要及び改善の方向等について ＞

全国平均よりも 3.1 ポイント以上よい場合「上回っている」、全国平均と+3ポイント以内の場合「ほぼ同程度であるがやや上回る」と表現しています。

### 【中学校国語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
◇「話すこと・聞くこと」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるが <u>やや上回っている</u> 。  ◇「書くこと」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。  ◇「読むこと」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。  ◇「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。	◆話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えを持つ。  ◆封筒の書き方を理解して書く。	○討論や意見交換等の過程で話し合いの目的や話題について確認、また、自分の考えとの共通点や相違点を整理するなど、思考力を深める学習活動を充実させる。  ○実生活の様々な場面で生かせる基礎的な技能の習得を意図した学習活動を充実させる。

### 【中学校数学】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
◇「数と式」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。  ◇「図形」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。  ◇「関数」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。  ◇「資料の活用」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。	◆問題を解決するためにどのような代表値を用いることができるか判断できる。  ◆反比例の表から式を求めことできる。 ◆座標のグラフの見取りができ、事象に即して解釈できる。  ◆事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明できる。 ◆資料を整理した表から最頻値読み取ることができる。また資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明できる。	○適切な代表値を求めるという技能だけでなく、その必要性和意味を関連付けて処理し、その結果を事象に照らして判断・説明することができるような指導の工夫を充実させる。  ○グラフを用いた学習では、どの部分が何を表しているかを捉え、事象に即した解釈ができるような活動を充実させる。  ○自分が考えたり工夫したりしたことを、根拠を明らかにして、数学的な表現を用いて説明し伝え合うことや、問題解決の筋道を振り返り、よりよい問題解決に向けた方法を見直すなどの指導を一層充実させる。

### 【中学校英語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
◇「聞くこと」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるが <u>やや上回っている</u> 。  ◇「読むこと」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。  ◇「書くこと」の平均正答率 ・全国平均を <u>上回っている</u> 。	◆聞き取ったことに対し、自分で表現を工夫し、答えることができる。 ◆聞いて把握した内容についてやりとりすることができる。 ◆月日に関する基本的な表現を理解して、応答することができる。  ◆文章を読んで、書き手が最も伝えたい内容を理解する。  ◆与えられた英語を適切な形に変えたり、不足した語句を補ったりして会話が成り立つように英文を書く。	○聞いた内容を理解し、英語で表現できる実践的な運用能力を養えるような活動を充実させる。  ○まとまりのある内容の文章から、その目的に応じて適切に理解し、状況に応じた発話に結び付ける活動を充実させる。  ○自分の考えや気持ちなどが相手に伝わるように、文と文のつながりに意識しながら、まとまりのある内容が書けるような活動を充実させる。